

ご挨拶

大学の近況に関するご報告

2024年9月

神奈川工科大学

学長 小宮 一三

ご挨拶

日頃より本学に種々ご支援いただき、御礼申し上げます。

本学では、毎年5月に「地区別父母説明会」、9月に「在学生父母説明会」を開催し、皆様と大学との情報交流を通し、理解を深め合う機会としてご利用いただいております。

昨年、幾徳学園神奈川工科大学は創立60周年を迎えました。これをステップに未来を牽引する大学として、教育、研究、地域連携・貢献に力を尽くして参ります。

本日は各部門より報告とご連絡がございますが、私からは大学の近況についてご報告させていただきます。

(1)学部学科構成

学部学科再編により、2024年度1年生より3学部10学科8コース体制となりました。

2年生～4年生は従来通り5学部13学科体制で変更はありません。

2023年度学部学科構成

学部	学科構成	入学定員
工学部	機械工学科	120
	電気電子情報工学科	78
	応用化学科	60
創造工学部	自動車システム開発工学科	55
	ロボット・メカトロニクス学科	50
	ホームエレクトロニクス開発学科	40
情報学部	情報工学科	170
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	110
	情報メディア学科	180
応用バイオ科学部	応用バイオ科学科	125
健康医療科学部	看護学科	80
	管理栄養学科	40
	臨床工学科	40
合計		1,148

2024年度の学部学科構成

学部・学科・コース名			入学定員
工学部	機械工学科	機械工学コース	175
		自動車システム工学コース	
		環境・エネルギー工学コース	
	電気電子情報工学科	電気電子情報工学コース	128
		情報エレクトロニクスコース	
	応用化学生物学科 <新学科>	応用化学コース	145
応用バイオコース			
生命科学コース			
情報学部	情報工学科		170
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科		110
	情報メディア学科		180
	情報システム学科 <新学科>		80
健康医療科学部	看護学科		80
	管理栄養学科		40
	臨床工学科		40
合計			1,148

注) 新学科(黄、矢印)

学科改編(青)

変更なし(緑)

(2) 充実した教育環境

2006年より開始されたキャンパス再開発により、トップレベルの教育研究環境が整いました。2022年にはKAIT広場が利用に供され、現在、地域連携、eスポーツの拠点となるKAIT TOWN、新実験実習棟がオープンしました。





KAIT広場

世界的建築デザイナー石上純也氏
の設計による異次元空間

学生達が集い、自由に利用法を
創造します

既に多目的に活用されています



地域との連携活動拠点 KAIT TOWN



2024年4月 竣工

(3) 学生の力を伸ばす教育

本学は、「考え、行動する人材の育成—社会で活躍できる人づくり」を目標に、学生が主体的に学び、力を伸ばす教育を実施しています。教育課程では、技術者、職業人として活躍するための基礎学力、創造力、コミュニケーション力などの育成に力を入れています。具体的な教育課程として、

- 共通基盤教育

学びの基本、社会人として必要な教養と基礎力を在学4年間を通して身に付けます。

- ユニットプログラム

実験実習教育と基礎科目を一体化し、学生が主体的に考える力をつける新しいプログラムで、技術者としての応用力を養成します。

- スーパーサイエンス特別専攻(2年生以上)

少人数で、専門分野に特化した特別な教育プログラムを行っています。

- **キャリア教育**
4年間を通し、社会人基礎力、就職に必要な力を習得する。
インターンシップでは、企業において、短期間の実習を行う課程で実地体験を通し、社会的視野を広げます。
- **国際交流プログラム**
グローバルな力を身に付ける語学教育、海外留学、海外研修プログラムを推進しています。
- **図書館**
蔵書数はもちろん、図書館を自ら学ぶ場(アクティブラーニング)として整備しています。本年4月には1Fを全面改修した新スポットHUG(ハグ)をオープンしました。



- **KAIT工房**
工学の学びの基礎となる、ものづくりが気軽に体験できる場であり、地域へも開放しています。

教育改革

本学は時代変化への対応、学生本位、教育の質保証・向上を目指した教育改革を実施しています。主な内容は以下の通りです。

➤ デジタル教育の強化

ICT基盤(全学に高速LANとWi-Fi)整備により、データを活用した教育、AI教育の強化を図ります。

➤ 学生の多様化に対応した教育課程

100分授業、動機付け教育、グローバル教育、産学連携教育等を充実させます。

➤ 大学院改革

学部の教育改革と連動し、専攻構成、教育内容を見直し魅力向上を図ります。

➤ 理工系女性教育プログラムの設置

新たに理工系女性技術者が活躍するための体系的な教育プログラムを開始しています。

(4)きめ細かい学生支援

➤ 資格取得

資格は社会に出てから役立ちます。資格取得を目指す学生に本学では資格取得プログラムを用意し、支援を行っています。

➤ 学生相談

学生生活の上での悩み事などは教職員に気軽に相談し、必要があれば専門のスタッフも常駐しています。学生諸君が安心して学生生活を送れるように体制を整えています。

➤ 基礎教育支援センター

授業において理解できなかったこと、高校で習わなかったことを補習できるように、高校教員OBが常駐しています。2023年度は2586人の学生が利用しました。

➤ 全学避難訓練

大規模地震発生および火災の発生を想定し、全学生、教職員の参加する避難訓練を毎年実施しておりました。本年も9月に実施する予定です。災害から命を守る行動の大切さを体験します。



2023年9月の訓練の様子

創立60周年記念事業(ご参考)

2023年幾徳学園神奈川工科大学は創立60周年を迎えるにあたり、以下の記念事業を実施しました。

- 長期ビジョンKAIT Vision60の公表 (<https://www.kait.jp/60th/vision60/>)
本学は伝統を礎にしながら、未来社会を支える技術と人材を生み出し、さらなる発展を目指します。
- KAIT TOWN、新実験実習棟の建設と活用
地域連携強化、eスポーツ活動の拠点としてオープンしました。地域との連携イベントとして、災害シンポジウム、KAITサイエンスサマーを開催しました。
- 教育研究イベントの実施
国際シンポジウム(2023.8月)、研究フォーラム(2023.12月)を実施しました。
- 奨学金制度の新設
2024年度より本学独自の学部生給付奨学金(入学前予約型)を新設しました。

以上、本学の現状について簡単に報告致しました。

時代変化の激しい世の中ではありますが、今後とも、本学は学生の皆様が、安全
安心して勉学に励み、充実した学生生活を送れるよう、教職員一同全力で取り
組んでまいります。

今後とも、一層のご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。